

学習課題(小学校1年生)

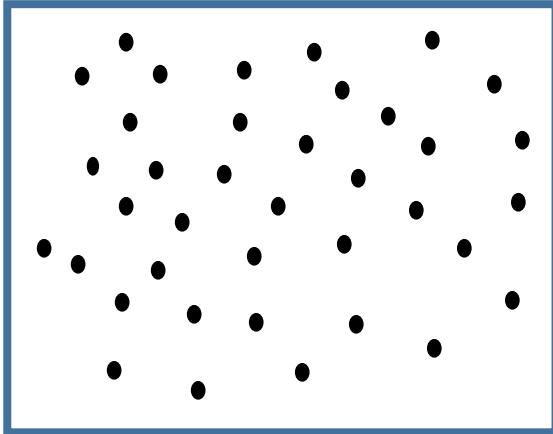
【さんすう】※は べんきょうするときの ヒントです。

<学習内容>

◆「大きなかず」（きょうかしよ 142～157 ページ）

1 あさがおの たねは いくつあるでしょうか。

3かい かぞえてみましょう。 ※ かぞえまちがいを なくすには、
いくつずつの まとまりを つくると
かぞえやすいか かんがえよう。



<input type="text"/>	<input type="text"/>
十の くらい	一の くらい
<input type="text"/>	

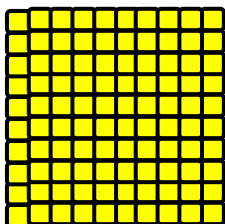
きょうかしよ 144～147 ページの
1から3のもんだいを
ノートや とりくみシートに
といてみましょう。

3 ビーズは なんこ あるでしょうか。

※きょうかしよ 147 ページの おはじきの えを見て 10 の まとまりごとにかぞえよう。

こたえ ビーズは こ

このかずに あと 1こ ふやすと どうなるかな。

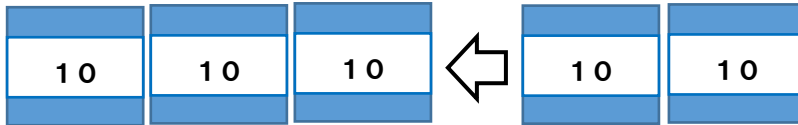


10が10こで ^{ひゃく}百といい、
100 とかきます。
100は99より 1大きい
すうじです。

きょうかしよ 150～153 ページの $\boxed{5}$ ～ $\boxed{12}$ のもんだいを
ノートやとりくみシートに できるだけときましょう。

7

おりがみを 30まい もっています。
そこへ 20まい もらいました。
ぜんぶで なんまいに なったでしょうか。



しき

こたえ

どのように かんがえたか ノートやとりくみシートに
かいたり おうちの人に せつめいしたりしよう。



※「3+2をして、さいごに0をつける」という
ほうほうで けいさんできるのは どうしてかな。

なん十 + なん十 のけいさんは、
10のまとまりが いくつあるかを かんがえると
かんたんに けいさんできるね。

きょうかしよ 154～155 ページの $\boxed{13}$ ～ $\boxed{16}$ のもんだいを
ノートやとりくみシートにときましょう。

<保護者による関わり方のポイント> ※可能な範囲でお願いします。

◆大きな かず（教科書 P142～157）

- ・ 100 未満の数や、100 より大きい数について、数を表したり、比べたりする学習です。
「10のまとまり」がいくつあるか考えるなど、「一の位」「十の位」といった十進法の基礎を学びます。これは、2年生以降の3けたの数、4けたの数の学習につながります。
- ・ 子どもは $30+20$ の計算で「 $3+2=5$ 。5に0をつけて、50。」と考えますが、「なぜ $3+2=5$ という計算が成り立つのか」ということを考え、自分の言葉で説明できるようにすることで、手続きだけではなく、意味の理解を伴った知識として定着します。